

議員全員協議会

全議員に重要な取り組みについて説明がありました

前回定例会後の2月17日から今議会中の3月17日までの間に、議員全員協議会で説明のあった10件の議題のうち、主なものの内容や質疑を紹介します。

篠津地区周辺公有財産の有効活用について

旧大野福祉センター跡地の活用について、サウンディング型市場調査などの検討結果から、施設を解体し、有効活用を図る方針です。
▼誘導機能 小売り・飲食業などの商業を中心とした賑わい空間創出に資する都市空間（例食品スーパー、専門店、サービス店舗など）
▼事業手法 定期借地（民設民営・独立採算制）。

また、水之越住宅は解体し、当面駐車場として利用する予定です。

主なQ&A

- Q** なぜ食品スーパーなのか。
A 小売商業系で、必ずしも食品スーパーということではない。
Q 若者の遊び場など、違う使い方はないのか。

A サウンディングを実施したなかでは、そのような提案はなかった。多くの方に使っていただける形を考える。



旧大野福祉センター

地域内バス運賃均一化及び高齢者運賃割引の実施並びに市自主運行バスの運賃改定について

おもな変更点は、

- ◆市自主運行バス・広電バス運賃は200円：モビリーデイズ（以下MD）利用の場合180円 高齢者運賃割引はMD限定で100円に。

- ◆宮島のメイプルライナーは島民及びMD利用は200円
- ◆広電バス津田線の高齢者割引は、

廿日市地域、佐伯地域、地域間移動も1乗車あたり100円 ◆広電バス津田線の上限運賃制度（最大400円）は変更なし

・改定案についてはパブリックコメントを4～5月に行い、広電・各運行事業者との協議調整、制度周知・広報などを経て令和9年10月1日から実施する予定です。

主なQ&A

- Q** モビリーデイズの申請支援はどのようにするのか。
A 前回同様、登録会を実施し、スマホもーCカードもサポートしていきたい。

中山間地域まちづくりビジョン（案）及び前期基本計画（案）について

中山間地域（佐伯・吉和）のあるべき将来像や必要な施策を定めるものです。令和7年9月の議員全員協議会での説明後、追加や修正を行った部分及び前期基本計画（案）について説明がありました。

主なQ&A

- Q** 生活上便利な所に住みたいと思えば人口減は当然であり、目

標の実現はかなり厳しいのでは。
A 確かに非常に厳しい状況ではあるが、そればかり示したのではモチベーションは上がらない。難しいミッションだが、みんなで頑張っていきたい。



その他の議題

- ▼物価高騰対策事業及び学校給食費の方針（P5参照）
- ▼廿日市学校給食センター包括管理運営業務
- ▼部活動の地域展開に係る検討状況
- ▼廿日市市立小・中学校の学校規模適正化に関する取組状況
- ▼「廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画」の改定
- ▼宮島包ヶ浦自然公園利用に係る進捗状況等
- ▼第3期廿日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）